

令和4年度
新潟大学工学部 総合型選抜 入学試験問題

小論文
(社会基盤工学プログラム)

注意事項

- 1 この問題冊子は、試験開始の合図があるまで開いてはならない。
- 2 問題は、全部で1ページである。(落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあった場合は申し出ること。)。
・問題冊子の中に下書き用紙が1枚入っている。また、別に解答用紙が1枚ある。
- 3 志望する主専攻プログラム名を解答用紙の指定された箇所に必ず記入すること。
- 4 受験番号を解答用紙の指定された箇所に必ず記入すること。
- 5 解答時間は、60分である。
- 6 問題冊子および下書き用紙は持ち帰ること。

問題

近年、地震や豪雨などの自然災害によって甚大な被害が発生しており、また土木構造物の老朽化による維持管理が問題となっています。社会基盤整備では、国土保全、経済の活性化、雇用機会の創出などが期待される一方で、優先順位の低い事業、予算の捻出、将来世代への負担といった課題が指摘されています。上記をふまえて、今後の社会基盤整備（新設や維持管理）の充実のためにどうすれば良いか、あなたの考えを記述してください。（600字以内）

令和4年度総合型選抜 小論文

工学部工学科社会基盤工学プログラム

【出題意図】

社会基盤工学が対象とする学問領域は多岐にわたるため、科学的・技術的・経験的知見に基づいた論理解釈が求められる。また、今後の社会基盤工学における諸問題について、社会システム全般に関わる事柄についても理解しなければならない。将来、社会基盤工学分野の技術者を目指す者として、今後の社会基盤工学に関する問題について積極的な学習意欲ならびに論理的思考力、さらには適切な文章表現力を有しているか、を問う問題にした。